

富岡JC

[群馬]

「歴史と文化が共存するまち」「豊かな未来へ 「明るい豊かな地域を創造」する仲間

1964年4月14日、全国で267番目のLOMとして富岡JCは産声をあげました。私たちの郷土には今年の2月に世界遺産国内暫定リスト入りした「富岡製糸場」があります。この建造物は明治維新直後1872年(明治5年)官営工場として建築されました。富岡JCはこの歴史的建造物を地域の誇りとして、まちづくり運動を展開してきました。

青少年育成事業として「富岡製糸場」を描く「赤れんが写生大会」、まちづくり事業としてこの建造物



新年総会



ザ・シルクデー



創立記念例会



じゃがいもゴルフコンペ

を会場とした地域住民が楽しめるイベント「ザ・シルクデー」を開催しています。「写生大会」は今年で26年目、「ザ・シルクデー」は22年目と、長期継続する事業を現役メンバーおよびシニアクラブ、そして地域住民と一体となり開催しています。

本年度は、「地域の方々」に元気になつてほしい、地域住民に活力を与えたいとの想いから、8月に「大相撲巡業」を開催しました。開催に至るまでは困難を極めましたが無事開催することができ、ご来場者からは「ありがとう」という感謝の

言葉をいただき、地域の活性化の一助を担ったと確信しております。

本年度の活動としては、新年の総会、創立記念例会への参加、研修会、じゃがいもゴルフコンペなどを行っています。創立記念例会では、現役メンバーの例会に参加することで、現役の活動内容や現状を理解しながら交流を深め、卒業しても現役とともにJC運動の必要性を感じています。また、初めての試みとして「情熱の軌跡」と題して広報誌を発行致します。

最後に、現役メンバーは「LOMの活力が地域の活力となる」という気概と誇りを胸に秘め活動してほしいと願っています。JCが明るい地域を創り、豊かな国を造る。シニアクラブとしては、そんな現役を陰か

ら支え、ともに「明るい豊かな地域を創造」する仲間でありたいと考えます。

富岡JCシニアクラブ
会長 大島雅彰
日本JCシニア・クラブ
群馬ブロック担当幹事 湯川嘉昭



大相撲夏巡業 富岡場所